

令和3年度路線バス動態調査について

1. 調査の目的

市内バス路線網の利便性向上を図ると同時に、利用者数の増加と収支の改善に向け、乗合旅客自動車運送事業の最適化を検討するにあたり、基礎資料となるバス利用者の移動状況を把握することを目的に、「路線バス動態調査」を実施しました。

2. 令和3年度路線バス動態調査の概要

(1) 路線バス利用者の移動状況の把握

① 調査概要

○ 調査目的

各路線バス利用者の移動状況（乗車バス停と降車バス停、移動目的等）を調査することで、各路線の旅客流動を把握することを目的としました。

○ 調査対象

- ・(02) 新幹線生地線（通勤退勤時間帯を除いた4～18便を対象）
- ・(03) 生地循環線（全便を対象）

<参考>

令和2年度実施済

- ・(01) 新幹線市街地線
- ・(06) 南北循環線

来年度以降実施予定

- ・(04) 石田三日市線
- ・(05) 池尻線
- ・愛本コミュニティタクシー

○ 調査方法

- ・バス車内での調査員による聞き取り

○ 調査日

- ・令和3年11月11日（木）

○ 調査項目

- ・利用バス停（乗車、下車）
- ・出発地・目的地
- ・利用目的
- ・バスを利用しない場合の代替交通手段

○ 乗車数・聞き取り数

	新幹線生地線	生地循環線
乗車数	8	31
聞き取り数	8	30

② 調査結果

a) 新幹線生地線

a-1 乗車バス停・降車バス停（単数回答）

- ・最も多い乗車バス停は「黒部宇奈月温泉駅（62.5%）」となっており、最も多い降車バス停は「魚の駅「生地」（37.5%）」「（あいの風）生地駅（37.5%）」となっています
- ・鉄道駅から YKK 関連の施設間の「ビジネス路線としての利用」は全体の 25.0% を占めています。
- ・鉄道駅から魚の駅「生地」間の「観光路線としての利用」は全体の 37.5% を占めています。

鉄道駅と魚の駅「生地」間の移動（37.5%）

鉄道駅と YKK 関連の施設間の移動（25.0%）

表 乗車バス停・降車バス停（単数回答 N=8）

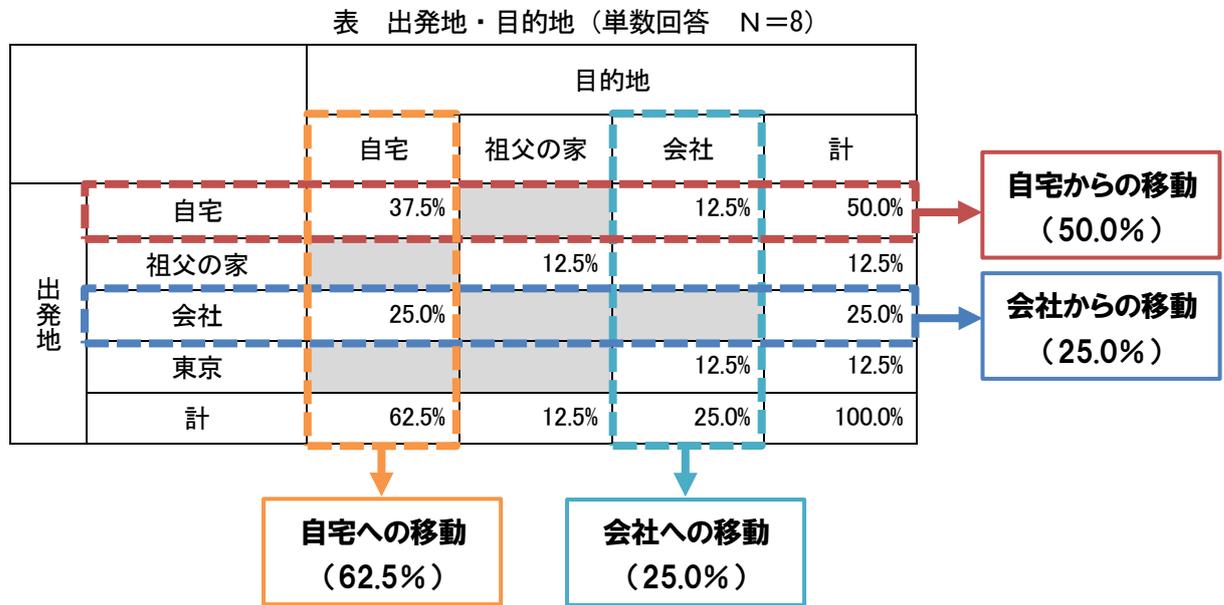
		降車バス停															計	
		魚の駅「生地」	（あいの風）生地駅	吉田科学館	YKK センターパーク	YKK 黒部古御堂工場	YKK 黒部栃沢工場	古御堂	北野	沓掛	沓掛東	西小路北	池田リハビリテーション病院	沖	YKKAP 黒部荻生製造所	黒部宇奈月温泉駅		
乗車バス停	魚の駅「生地」		12.5%														12.5%	
	（あいの風）生地駅																	
	吉田科学館																	
	YKK センターパーク																	
	YKK 黒部古御堂工場	12.5%	12.5%														25.0%	
	YKK 黒部栃沢工場																	
	古御堂																	
	北野																	
	沓掛																	
	沓掛東																	
	西小路北																	
	池田リハビリテーション病院																	
	沖																	
	YKKAP 黒部荻生製造所																	
	黒部宇奈月温泉駅	25.0%	12.5%			12.5%		12.5%										62.5%
計	37.5%	37.5%			12.5%		12.5%										100.0%	

参考）新幹線生地線の位置づけ

・黒部宇奈月温泉駅、生地駅で鉄道と結節し、魚の駅「生地」、吉田科学館、YKKセンターパーク、YKKの事業所・工場などを結ぶ「観光・ビジネス路線」として運行しています。市域北部を東西に結ぶ唯一の路線であり、生地・大布施・荻生の3地区を經由しています。

a-2 出発地・目的地（単数回答）

- ・出発地、目的地ともに「自宅」が最も多く、出発地では50.0%、目的地では62.5%を占めています。
- ・「自宅」以外の施設では「会社」が多く、出発地、目的地ともに25.0%を占めています。



a-3 利用目的（複数回答）

- ・「通勤」が全体の37.5%を占めており、「その他」の自由意見でも「出張」との回答がみられるため、勤務系での利用が多いと考えられます。

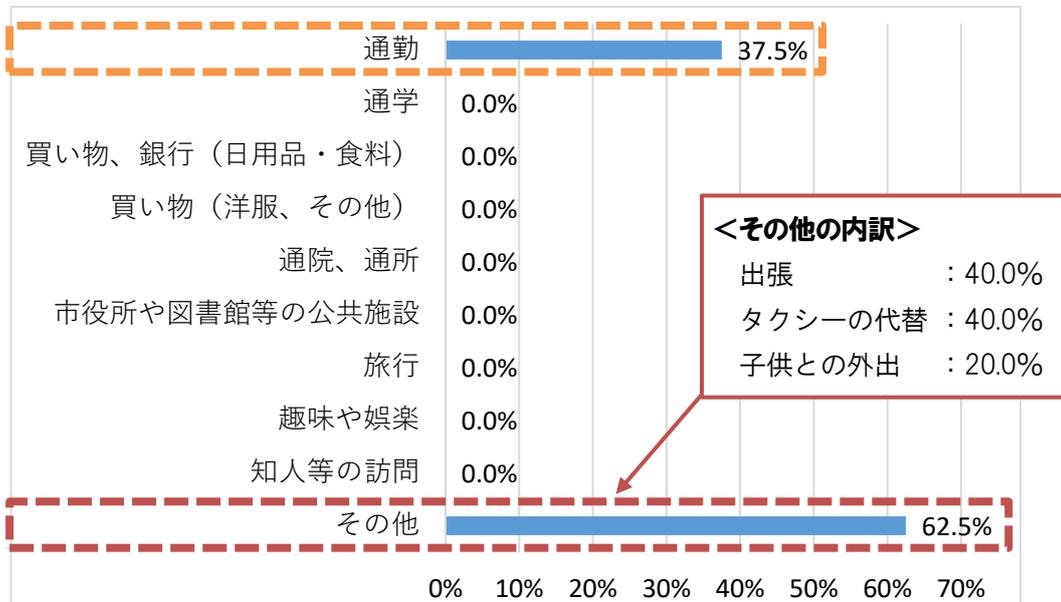


図 利用目的（複数回答 N=8）

a-4 バスの利用目的と動態の個別整理

- ・バスの利用目的を「通勤」と回答した利用者3名のうち2名はYKK 黒部古御堂工場で乗車しており、残りの1名は「魚の駅「生地」」で乗車しているため、YKK 黒部古御堂工場や魚の駅「生地」への通勤で利用したと考えられます。
- ・バスの利用目的を「出張」と回答した2名はどちらも「黒部宇奈月温泉駅」から乗車しているため、県外から移動してきたと考えられます。
- ・バスの利用目的を「タクシーの代替」「子供との外出」と回答している3名は、具体的な目的地を定めず突発的にバスを利用したと考えられます。

表 バスの利用目的と動態の個別整理（単数回答 N=8）

No	バスを利用した目的	乗車バス停	降車バス停	年齢
1	通勤	魚の駅「生地」	(あいの風)生地駅	40歳代
2	通勤	YKK 黒部古御堂工場	魚の駅「生地」	50歳代
3	通勤	YKK 黒部古御堂工場	(あいの風)生地駅	40歳代
4	出張	黒部宇奈月温泉駅	古御堂	40歳代
5	出張	黒部宇奈月温泉駅	YKK 黒部古御堂工場	50歳代
6	タクシーの代替	黒部宇奈月温泉駅	魚の駅「生地」	70歳代
7	タクシーの代替	黒部宇奈月温泉駅	魚の駅「生地」	80歳代
8	子供との外出	黒部宇奈月温泉駅	(あいの風)生地駅	30歳代

a-5 バスを利用しない場合の代替交通手段（複数回答）

- ・「タクシー（50.0%）」が最も多く、その後に「車（自分で運転）（37.5%）」が続きます。

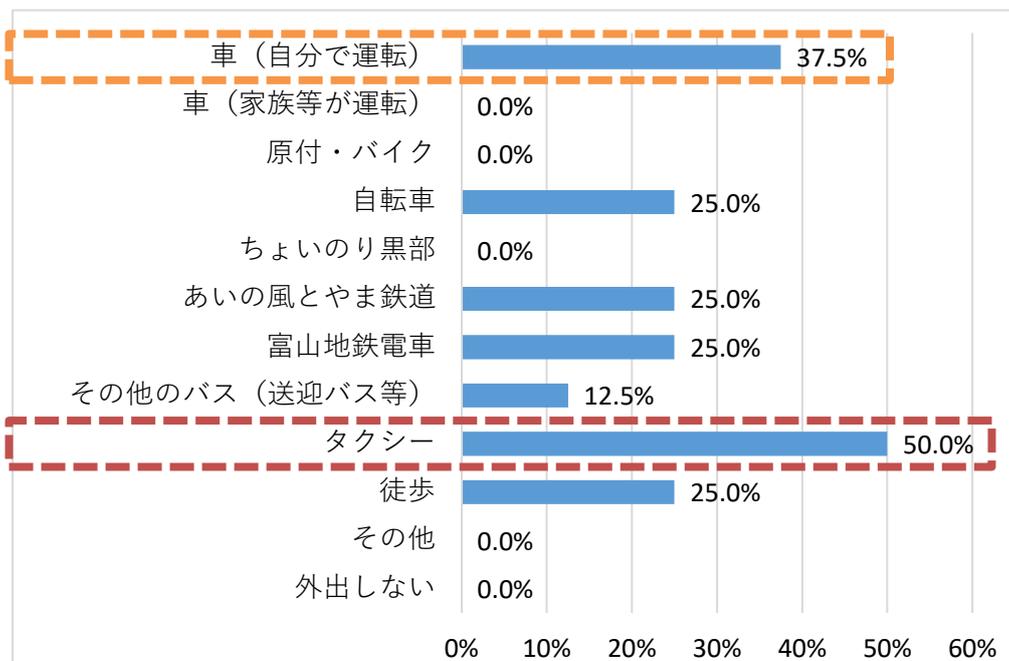


図 バスを利用しない場合の代替交通手段（複数回答 N=8）

a-6 性別（単数回答）

- ・「男性」が全体の75.0%を占めており、その多くの移動目的が「通勤(33.3%)」、「出張(33.3%)」と勤務関係になっています。

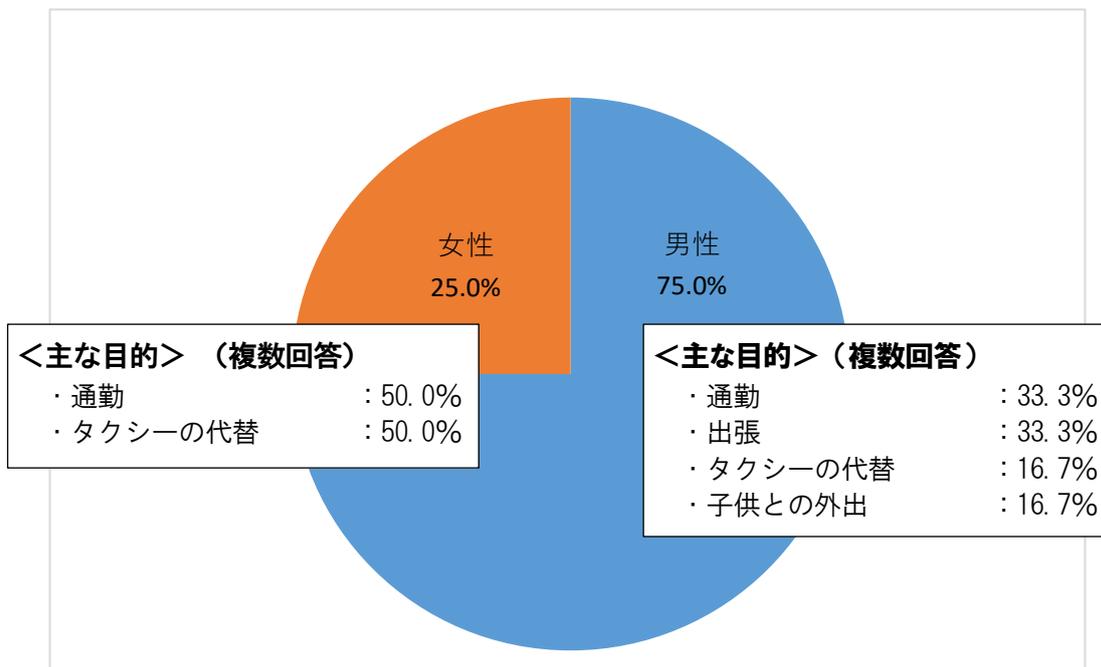


図 性別（単数回答 N=8）

a-7 年齢（単数回答）

- ・「40歳代(37.5%)」が最も多く、その後に「50歳代(25.0%)」が続きます。

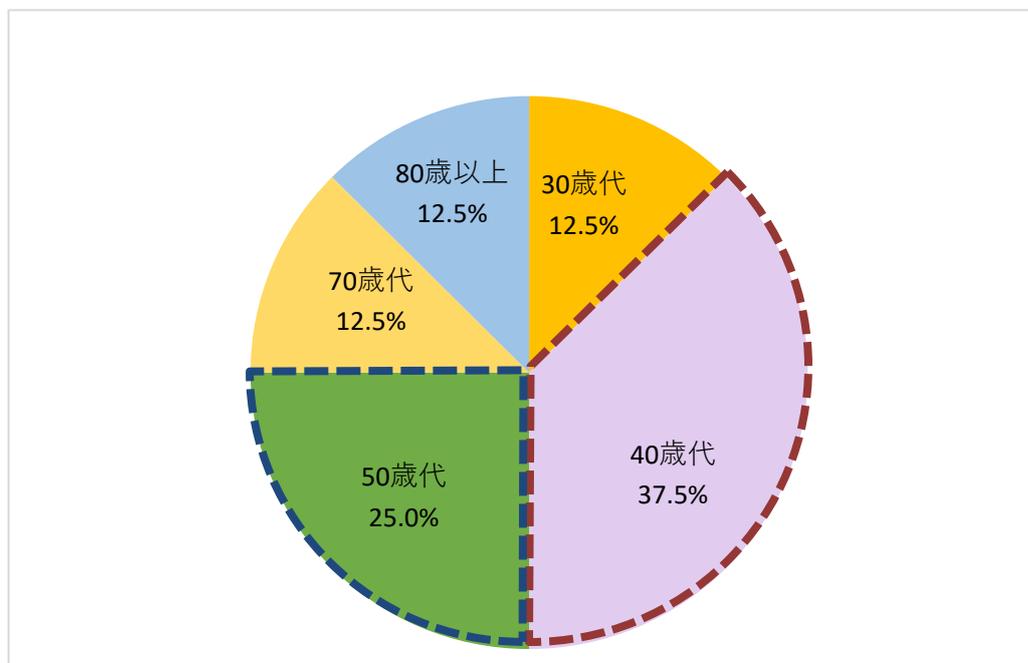


図 年齢（単数回答 N=8）

a-8 乗降実績の分析(令和3年4月~12月)

- ・新幹線生地線については、乗降実績(令和3年4~12月)の分析を行い、利用者の動態について推測を行いました。
- ・乗降実績より「(あいの風)生地駅」のほかに「YKK 黒部古御堂工場」「YKKAP 黒部荻生製造所」をはじめとする「YKK 関連の施設」での乗降が多くを占めていることから、(あいの風)生地駅からYKK 関連の施設への「通通勤での利用」が大多数を占めていると考えられます。

表 令和3年4~12月乗降実績

	乗降実績(R3.4~12)		
	N=13,885		
	乗車	降車	合計
魚の駅「生地」	4.3%	2.1%	3.2%
(あいの風)生地駅	① 51.0%	② 26.0%	① 38.5%
吉田科学館	0.2%	0.5%	0.3%
YKK センターパーク	5.8%	9.8%	7.8%
YKK 黒部古御堂工場	② 8.9%	① 28.7%	② 18.8%
YKK 黒部栃沢工場	6.0%	5.7%	5.8%
古御堂	0.1%	1.6%	0.8%
北野	1.5%	1.5%	1.5%
沓掛	0.2%	0.2%	0.2%
沓掛東	0.4%	1.0%	0.7%
西小路北	0.5%	0.8%	0.7%
池田リハビリテーション病院	0.4%	0.3%	0.3%
沖	0.1%	1.0%	0.5%
YKKAP 黒部荻生製造所	③ 15.7%	③ 17.1%	③ 16.4%
黒部宇奈月温泉駅	5.0%	3.8%	4.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%

※乗車、降車、合計それぞれの上位3つを①~③で示す

b) 生地循環線

b-1 乗車バス停・降車バス停（単数回答）

- ・最も多い乗車バス停は「市民病院（16.6%）」と「電鉄黒部駅前（16.6%）」となっており、最も多い降車バス停は「電鉄黒部駅前（13.3%）」となっています。
- ・本路線の主要目的である「生地地区と中心市街地間の移動」は全体の50.0%となっています。
- ・また、「市民病院以外の医院からの移動」は全体の20.0%となっています。

生地地区と中心市街地間の移動
(50.0%)

表 乗車バス停・降車バス停（単数回答 N=30）

		降車バス停																											
		黒部駅前	市民病院	電鉄黒部駅前	堀高	岩井整形外科	中新	中新口	栃沢口	清明中学校前	生地中 区藤が 丘クリ ニック 前	北方住 宅前	魚の駅 口	生地口	四十物町	生地大 町	阿弥陀 堂	龍泉寺 前	たなか や前	宮川町	吉田口	吉田	生地駅	吉田科 学館前	飯沢	飯沢口	計		
乗 車 バ ス 停	黒部駅前									3.3%	3.3%						3.3%											10.0%	
	市民病院												3.3%	3.3%			3.3%				3.3%		3.3%					16.7%	
	電鉄黒部駅前						3.3%			3.3%															6.7%	3.3%		16.7%	
	堀高																												
	岩井整形外科	3.3%											3.3%	3.3%											3.3%			13.3%	
	中新			3.3%																				3.3%				6.7%	
	中新口																												
	栃沢口																												
	清明中学校前																												
	生地中 区藤が 丘クリ ニック 前	3.3%															3.3%											6.7%	
	北方住 宅前																3.3%												3.3%
	魚の駅 口																												
	生地口						3.3%																						3.3%
	四十物町																												
	生地大 町			3.3%																									3.3%
	阿弥陀 堂	3.3%	3.3%	3.3%																					3.3%				13.3%
	龍泉寺 前																												
	たなか や前																												
	宮川町			3.3%																									3.3%
	吉田口																												
吉田																													
生地駅																													
吉田科 学館前																													
飯沢			3.3%																									3.3%	
飯沢口																													
計	10.0%	6.7%	13.3%		3.3%	3.3%				6.7%	3.3%		6.7%	6.7%		10.0%	3.3%				3.3%		6.7%	3.3%	10.0%	3.3%	100.0%		

市民病院以外の医療施設からの移動
(20.0%)

参考) 生地循環線の位置づけ

・あいの風とやま鉄道の生地駅と黒部駅の両駅を起終点とし、生地地区と中心市街地を結ぶ“生活路線”として運行しています。経路上にある2つの医院、中心市街地に位置する市民病院、電鉄黒部駅など、主に通院、通勤に利用されています。

b-2 出発地・目的地（単数回答）

- ・出発地、目的地どちらも「自宅」が最も多く、出発地では56.7%、目的地では40.0%を占めています。
- ・「自宅」以外では医療施設が多く、出発地では20.0%、目的地でも20.0%を占めています。

表 出発地・目的地（単数回答 N=30）

	目的地															
	自宅	黒部駅	黒部市民病院	岩井整形外科	小泉クリニック	メルシー、黒部市民病院	メルシー	仕事	勤務先	吉田科学館	清明中学校	生地駅	生地大町	富山市内の病院、魚津で買い物	未記入	計
出発地	自宅	6.7%	6.7%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	3.3%		3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	56.7%
	黒部市民病院	6.7%														6.7%
	市民病院	6.7%														6.7%
	岩井整形外科	3.3%														3.3%
	小泉クリニック	3.3%														3.3%
	メルシー	6.7%														6.7%
	富山市内の病院、魚津市内	3.3%														3.3%
	魚津市内へ遊びに行った	3.3%														3.3%
	朝日中学校											3.3%				3.3%
	バス停	3.3%														3.3%
	ワークス川尻	3.3%														3.3%
計	40.0%	6.7%	6.7%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	3.3%	100.0%	

医療施設からの移動
(20.0%)

自宅からの移動
(56.7%)

自宅への移動
(40.0%)

医療施設への移動
(20.0%)

b-3 利用目的（複数回答）

- ・「通院・通所（46.7%）」が最も多く、その後に「買い物、銀行（日用品・食料）（26.7%）」と「通勤（23.3%）」のが続きます。

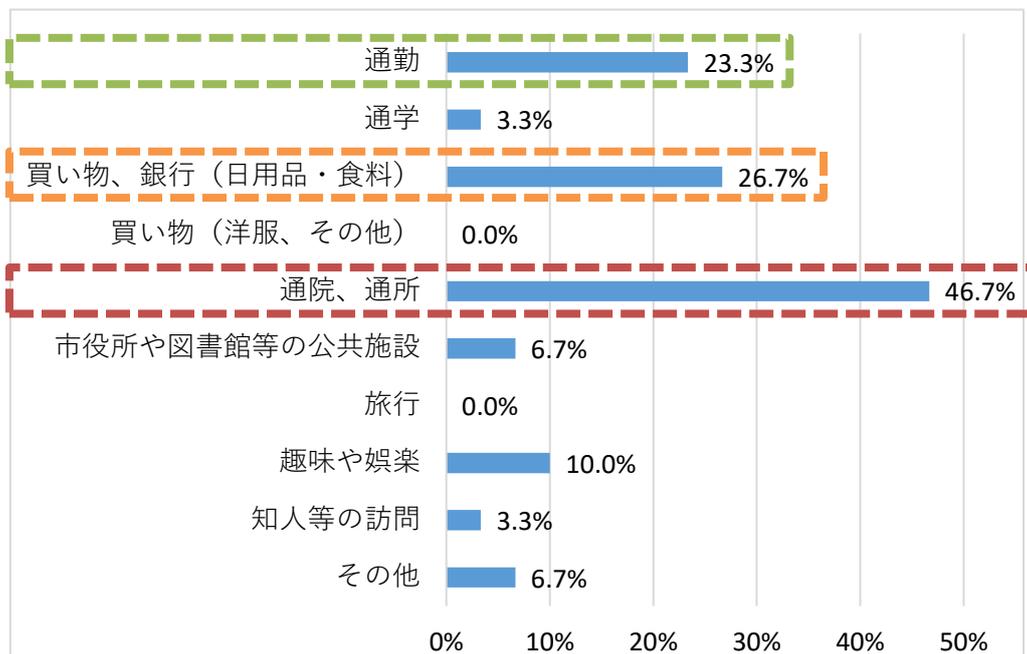


図 利用目的（複数回答 N=30）

b-4 バスを利用しない場合の代替交通手段（複数回答）

- ・「タクシー（36.7%）」が最も多く、その後に「車（家族等が運転）（26.7%）」、「自転車（23.3%）」、「徒歩（23.3%）」が続きます。

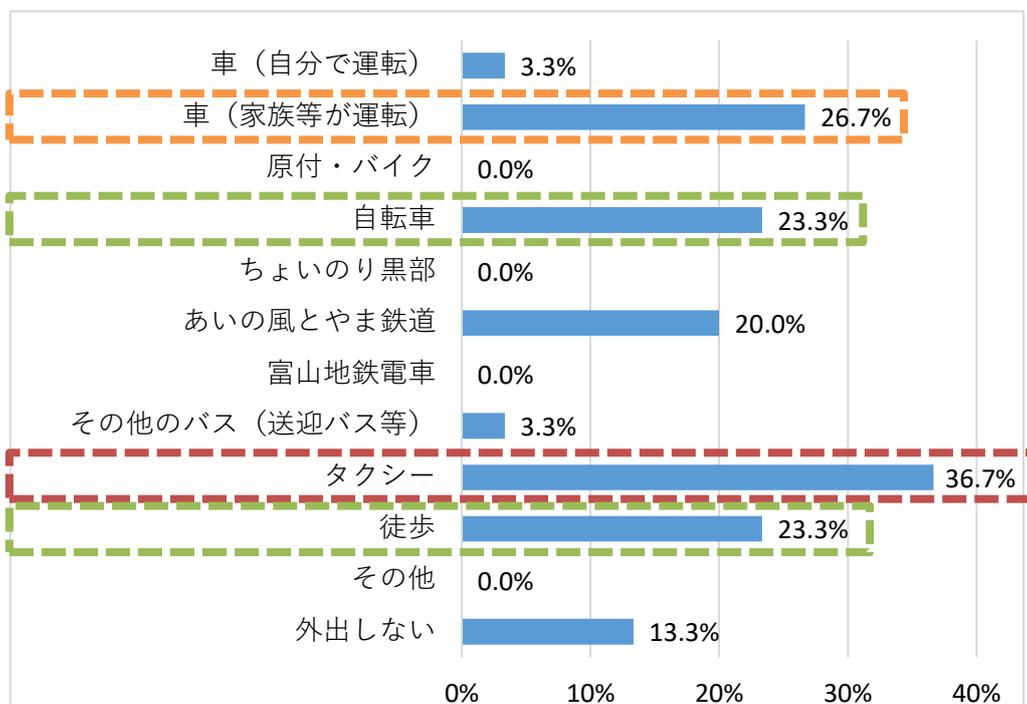


図 バスを利用しない場合の代替交通手段（複数回答 N=30）

b-5 性別（単数回答）

- ・男女比は拮抗しています。
- ・移動目的について、男性は「通院・通所 (60.0%)」が最も多いのに対し、女性は「通勤 (33.3%)」、「買い物、銀行 (日用品・食料) (33.3%)」、「通院・通所 (33.3%)」が並んで多くなっています。

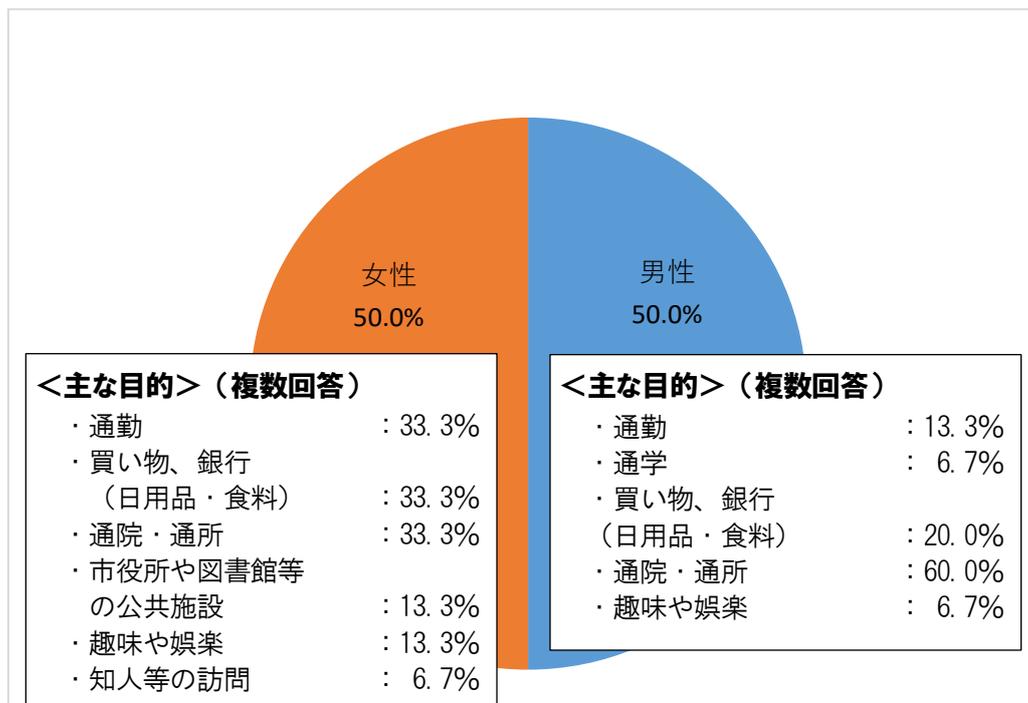


図 性別（単数回答 N=30）

b-6 年齢（単数回答）

- ・「80歳以上 (43.3%)」が最も多く、その後に「50歳代 (20.0%)」が続きます。

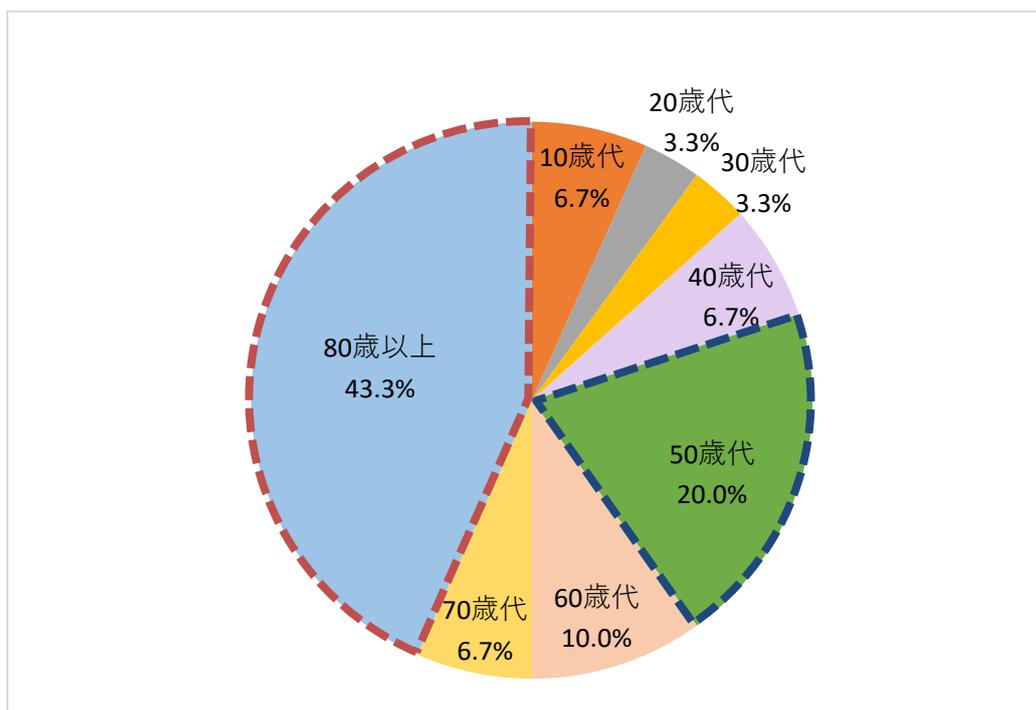


図 年齢（単数回答 N=30）

b-7 乗降実績との比較(令和3年11月全体)

- ・調査日が令和3年11月であったため、11月全体のバス停ごとの乗降実績と動態調査結果を比較し、これらの傾向の違いを整理しました。その結果、大きな差異は見られず傾向は概ね一致していました。

表 11月乗降実績と調査結果の比較

	動態調査結果 N=30		乗降実績(11月) N=1,278	
	乗車	降車	乗車	降車
黒部駅前	10.0%	10.0%	9.5%	8.1%
市民病院	16.7%	6.7%	5.8%	7.2%
電鉄黒部駅前	16.7%	13.3%	23.6%	19.6%
堀高	0.0%	0.0%	2.7%	4.1%
岩井整形外科	13.3%	3.3%	8.3%	6.2%
中新	6.7%	3.3%	1.4%	1.1%
中新口	0.0%	0.0%	0.2%	0.2%
栃沢口	0.0%	0.0%	1.8%	1.4%
清明中学校前	0.0%	6.7%	0.8%	2.9%
生地中区藤が丘クリニック前	6.7%	3.3%	5.2%	6.1%
北方住宅前	3.3%	0.0%	1.6%	1.0%
魚の駅口	0.0%	6.7%	4.9%	7.2%
生地口	3.3%	6.7%	4.0%	3.4%
四十物町	0.0%	0.0%	1.5%	0.9%
生地大町	3.3%	10.0%	5.6%	6.6%
阿弥陀堂	13.3%	3.3%	2.9%	2.6%
龍泉寺前	0.0%	0.0%	1.3%	0.4%
たなかや前	0.0%	0.0%	0.6%	1.3%
宮川町	3.3%	3.3%	4.9%	4.3%
吉田口	0.0%	0.0%	1.5%	2.0%
吉田	0.0%	6.7%	0.9%	0.5%
飯沢口	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%
飯沢	3.3%	3.3%	2.7%	3.2%
吉田科学館前	0.0%	10.0%	0.9%	2.7%
生地駅	0.0%	3.3%	7.4%	6.4%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

傾向が概ね一致している